



# 神戸製鋼所、関西電力等に対して脱石炭を求める裁判 控訴審 第2回期日・期日報告会

2023年  
**12月14日**  
(木)

## プログラム PROGRAM

※当日の進行次第では、開始時間が前後することがあります。あらかじめご了承ください。  
**傍聴券が交付される可能性があります。**  
**必ず、傍聴券交付情報をご確認ください。**



詳細情報  
QRコード



期日報告会  
オンライン配信あり



**裁判所への入廷行動 (14:15-)**  
場所：大阪高等裁判所正門前

原告・弁護団と一緒に、裁判所への入廷行動に参加しませんか？この裁判を少しでもサポートしたいと思ったださっている方であれば、どなたでも参加歓迎です。



**控訴審 第2回期日 (15:00-)**  
場所：大阪高等裁判所202号法廷

法廷において、原告・弁護団から本件訴訟を通じて求めていることについて、プレゼンテーションを行う予定です。また、裁判官へ本件の重要性を示すためにも、ぜひ傍聴席から、原告・弁護団を見守ってください。どなたでも傍聴できます。



**裁判期日報告会 (16:00-)**  
場所：堂島ビルディング1F (A-1室)  
NSEリアルエステート堂島店

裁判期日終了後、原告・弁護団から期日の所感、補足説明や解説のほか、今後の裁判の見通しについてお話する予定です。参加者からの質疑も受け付けます。オンライン配信もあります。

神戸にある4基の石炭火力発電所からは最大で、  
日本の温室効果ガス排出量の約1%を排出  
神戸市における大気汚染物質の最大の固定発生源



#### 神戸石炭民事訴訟

提訴：2018年9月14日

原告：一審 40人（神戸市、芦屋市、西宮市ほか） 控訴審 34人（同）

被告：神戸製鋼所、コベルコパワー神戸第二（神戸製鋼所完全子会社）、関西電力（売電先）

請求：気候変動、大気汚染への影響から石炭火力発電所の稼働差し止め



#### 世界気象機関（WMO）2023年が観測史上最も暖かな年 “ほぼ確実”

地球平均気温は6月から5か月連続で記録的な高さとなりました。1～10月までの平均気温は1850年から1900年の産業革命以前に比べて1.43℃高くなっています。WMO(世界気象機関)は2023年が観測史上最も暖かな年になることはほぼ確実としています。



#### 英国とEU、国外での化石燃料（石油・石炭・ガス）への公的支援停止提唱へ

英国と欧州連合（EU）は、経済協力開発機構（OECD）加盟国に対し、国外での石油・ガス・石炭の採掘を対象とした公的な金融支援の停止を呼びかける見通しであると報じられました。気候危機の影響を最小限にするには、化石燃料からの脱却が必要です。



#### 米国 16人の若者による気候変動訴訟・勝訴

アメリカ・モンタナ州に暮らす5～22歳の子どもや若者たち16人が、化石燃料への依存を続ける州政府のエネルギー政策が、「清潔で健康的な環境」を約束した州憲法に違反するとして、州政府を被告として提訴した気候変動訴訟で勝訴しました。気候変動問題を司法に問う動きは広がっており、原告が勝訴するケースも増えています。日本の司法の対応は...？

事務局：神戸の石炭火力発電を考える会

 <https://kobeclimatecase.jp/>

 [kobesekitan@gmail.com](mailto:kobesekitan@gmail.com)